

日本画 新しき風にのせて

—伝統と挑戦の70年—

明治時代、西洋絵画の対立概念として「日本画」という言葉が生まれて以降、画家たちの「日本画とは」の問いと挑戦が始まりました。戦後、社会が大きく変わる中で既存の「日本画」にとどまらない新しい時代の日本画像を求めた画家たちは、革新の風を興さんと様々な試みを行い、その結果が現在の多彩に広がる表現世界に繋がっています。

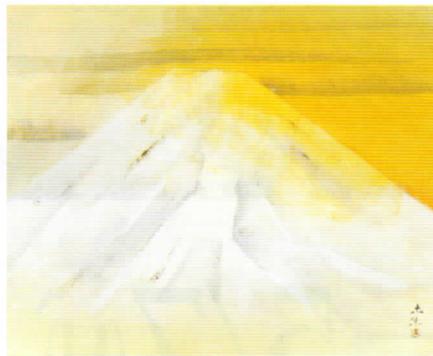
今回の展覧会では、戦後から現在までの日本画史の一端を、収蔵品57点によりご覧いただけます。この挑戦は過去のことではなく、現在も続く長い道程の途にあります。ここからさらに日本画はどこへ行くのか。私たちがまさにその目撃者なのです。



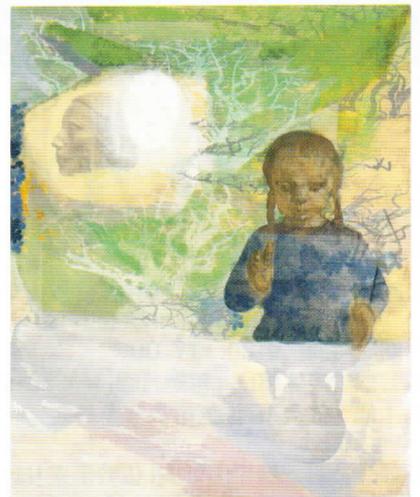
谷保玲奈《泡と満ち欠け》



上村松篁《閑日》 ©Atsushi Uemura 2016/JAA1600201



奥村土牛《富士》



下田義寛《白い音》



滝沢具幸《赤松》 ©Tomoyuki Takizawa 2016/JAA1600201

アクセス

- JR北陸新幹線(長野経由)佐久平駅からタクシー約10分
- JR小海線北中込駅から徒歩約15分
- 上信越自動車道佐久I.Cまたは佐久平スマートI.C(ETC専用)から約15分
- 中部横断自動車道佐久中佐都I.C(佐久小諸JCT-佐久南I.C間無料)から約10分

■佐久市民の日無料開放

3/11(土)・12(日)

3月9日は「佐久市民の日」です。これを記念し、2日間どなたも無料でご観覧いただけます！この機会にぜひご来館ください。

■春休み工作教室「カミロボ・ワークショップ」

3/25(土)・26(日)

毎回大好評のカミロボが再来！ご応募、お待ちしております。
 応募受付:3月11日(土) 9:30～ 電話にて受付 定員に達し次第終了
 参加費:500円(1キットあたり)
 定員:15組30名 市内小中学生優先 詳しくはお問い合わせください。

【次回の展覧会】

2017.5.13～6.25

収蔵品展 信州生まれの作家たち—山と風と水に育まれた感性—

佐久市立近代美術館

〒385-0011長野県佐久市猿久保35番地5 (駒場公園内)
 Tel:0267-67-1055/Fax:0267-67-1068
 e-mail:s-kinbi@city.saku.nagano.jp
 URL <http://www.city.saku.nagano.jp/museum/index.html>

